

令和 3 年度

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	有限会社 翔和	代表者	平井 澄江	法人・事業所の特徴	通いを中心に訪問、宿泊を柔軟に組み合わせることにより、利用者の有する能力に応じて日常生活上必要な援助を行い、機能回復または低下の防止に努めています。利用者が住み慣れた地域で日常生活を営むことができるよう自発的な活動等との連携及び協力を行い地域住民との交流や地域活動への参加、交流を図っています。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 日向の家	管理者	平井 康志		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	人	8人	8人	人	1人	8人	人	25人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する 取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	できていない項目を職員会議で定期的に検討する。	職員会議で様々な話し合いをし、事業所の自己評価及び個人個人も反省できている。	新型コロナウイルス感染症対策が優先されて大変なことが多いと思いますがよろしく願います。	利用者さんひとり一人のニーズや情報を職員がしっかり把握できるように職員会議で定期的に検討する。
B. 事業所のしつらえ・環境	季節感のある、たのしい雰囲気ホーム作りを利用者さんと一緒にしていく。	季節感のある施設作りができています。利用者さんと一緒に施設環境作りをしています。	入る機会がないためあまり様子がわかりません。父も楽しめています、私達も毎回楽しみにしています。	季節感のある、たのしい雰囲気ホーム作りを利用者さんと一緒にしていく。家族の方にも見て頂ける機会をつくる。
C. 事業所と地域のかかわり	感染症対策をしっかり行い家族の方にも施設の行事などに参加できるようにする。	新型コロナウイルス感染症対策の為、施設の行事への呼び掛けはできていない。	新型コロナウイルス感染症対策が優先されて仕方ないと思う。無理のない範囲でお願いします。	感染症対策をしっかり行い家族の方にも施設の行事などに参加できるようにする。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	感染症対策をしっかりして施設の中だけでなく、外に出て楽しみたい。	地域の行事や小学校・中学校の行事への参加を行っていない。桜のお花見と秋の紅葉は人の少ない場所や日にちを選び行ってきた。	お花見や紅葉などとても良いと思う。新型コロナウイルス感染症対策が優先されて仕方ないと思う。	感染症対策をしっかりして施設の中だけでなく、外に出て楽しみたい。家族の方にも見て頂ける機会をつくる。
E. 運営推進会議を活かした取組み	引き続き推進会議ができていなくても議事録や勉強資料でホームの様子などを知ってもらおう。	推進会議が開催できていないが議事録及び勉強資料を提示している。議事録やホーム通信に写真を載せてホーム内の様子を掲載している。	通信や配布資料見て参考にしています。通信の写真がわかりやすく良い。通信でホーム内の様子もわかります。	引き続き推進会議ができていなくても議事録や勉強資料、通信でホームの様子などを知ってもらおう。
F. 事業所の防災・災害対策	施設の緊急時（災害・事故等）の対応方法の説明を行う。職員の緊急時対応の勉強をして対応能力を高める。	定期的避難訓練時にしっかり対応方法を勉強し、緊急時対応マニュアルも会議等で勉強している。	避難訓練に参加できていて良いと思います。	施設の緊急時（災害・事故等）の対応方法の説明を行う。職員の緊急時対応の勉強をして対応能力を高める。